

御牧の郷だより 第7号

発行 御牧ふれあいの郷づくり協議会 0268-67-3311 編集 広報部会 発行年月日 平成29年1月

よ〜い どん!



(10/23)

新しい年がスタートしました
今年もよろしくお願いたします



第52回 北御牧地区一周 駅伝大会

う。シ生い覚ク
。1活のをラ郷
(吉) ンのお深ス土
ない大る仲一
つ出。いとと員
で残中うしし
しる学ねて、
よ 校ら自

いきど押援や精
でを、さ。地一ど
しつ次れこ域杯の
よなのてのの走ク
うげ仲、声みるラ
かた間苦援な姿ス
。のへしにさを、生
でとい背ん、家徒
はたけ中も族も
なすれを恋族も

指き口チで
しをの1の一年
まつ距ム六生
しな離がクから
たぎを、ラスら
。ゴー約スと三
1本の十一年
をた八生
目すキま

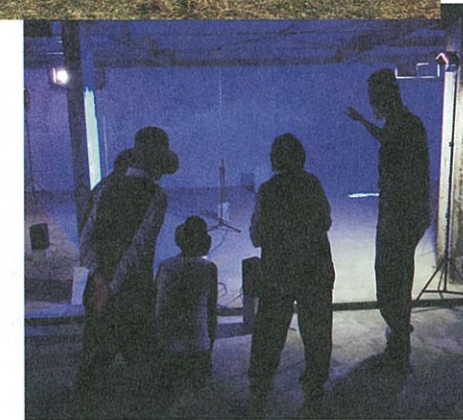
開駅御
催伝牧
され大
ま中
した会
。が
秋秋
空空
のの
下、
下、

秋空の下、たすきをつなぐ

天空の芸術祭2016

フォトレポート

昨年スタートした「天空の芸術祭」。おかげさまでテレビや新聞でも取り上げられられ、会場を訪れた方は9,495人でした。その1/4は東御市以外からの来場者で、展示作品はもちろんですが北御牧の景観の素晴らしさに驚かされていたのが印象的でした。そうでしょうか！^_^ 今年は「天空の芸術祭2017」です。みなさまのご協力をどうぞよろしくお願いいたします。



本の紹介コーナー

『八重原新田開発の祖 用水堰開削にささげた 黒澤嘉兵衛物語』

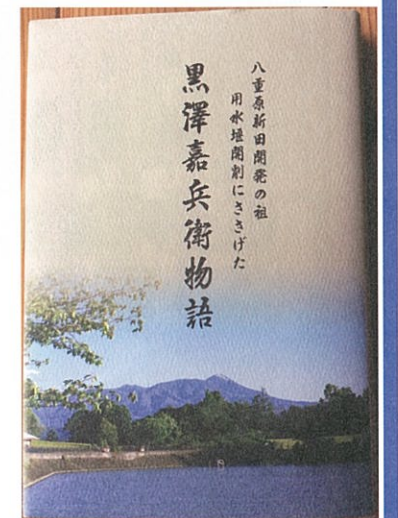
八重原用水の功労者といえば黒澤嘉兵衛、北御牧では知らない人はいないといってもいいのではないのでしょうか。

嘉兵衛は、群馬県の生まれ。37歳で小諸藩士となり郡代緒方兵右衛門が亡くなった後、八重原開発の仕事を引き継ぎ、蓼科山南の大滝から水を引くという人力による工事を完成させました。

この本には、黒澤嘉兵衛の生涯と八重原用水の貴重な資料が豊富な写真とともにまとめられています。

子どもも読めるように漢字にはふりがながふられています。身近な郷土の歴史を親子でひとつみてみませんか。

★北御牧支所にて千円で購入可能。内容からすると考えられない安さです。在庫は90冊ほど。



黒澤嘉兵衛物語刊行委員会 発行
平成28年度 長野県地域発 元気づくり支援金事業



北御牧地域ビジョン (中間報告) 説明会がひらかれました

11月26日、北御牧支所講堂において住民に向けて説明会が開かれ、30数名の参加がありました。

少子高齢化という地域の課題を見据え、何を優先してとりこんでいけばいいのか、活発な意見が交わされました。



北御牧の10年後はこんなふうであってほしい、豊かで明るい未来に向けて住民が力を合わせて進んでいくべき方向はどこなのか、それを指し示すものそれがいま 私たちが作っている「地域ビジョン」です。



今後、1月の区長会での説明、2月の御牧ふれあいの郷づくり協議会理事会で承認を得たのち、3月には「地域ビジョンパンフレット」を全戸配布の予定です。



北御牧地区 敬老会

敬老の日の9月19日、ふれあい体育館で敬老会が開かれました。

私たちの先輩に笑顔を元気をとどけるために毎年おこなわれています。

編集後記

北御牧小学校による合唱

今年は、2年かけて作った「北御牧地域ビジョン」をいよいよ実行に移していく年です。組織や会議ってめんどろって思うときもありますが、生かして使えば、住民みんなが豊かで幸せに生きていくための有効な道具になると思います。10年後はどんな北御牧になっているのでしょうか。地域ビジョンをわくわく楽しみながら住民みんな育てていきましょう。(S)